



日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1409 2017年6月11日発行

日本共産党平塚市議会議員団

団長 高山和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

渡辺敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@agate.plala.or.jp

松本敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は6月15日(木)です。

午後4時～6時(要予約)

平塚市議会 6月定例会の日程

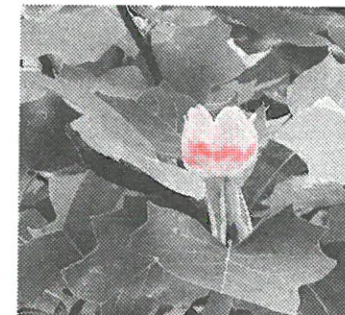
日付	会議等	備考
6月2日(金)	本会議第1日(提案説明等) ※SCN・インターネットで中継	議会は10時開会
6月13日(火)	本会議第2日(総括質問) ※SCN・インターネットで中継	請願締切
6月14日(水)	本会議第3日(総括質問) ※SCN・インターネットで中継	渡辺議員質問(1番目)
6月15日(木)	本会議第4日(総括質問) ※SCN・インターネットで中継	高山議員質問(3番目)
6月16日(金)	本会議第5日(総括質問) ※SCN・インターネットで中継	
6月20日(火)	総務経済常任委員会	所属:渡辺議員
	都市建設常任委員会	
6月21日(水)	教育民生常任委員会	所属:高山議員
	環境厚生常任委員会	所属:松本議員
6月27日(火)	本会議第6日(委員長報告、表決等) ※SCN・インターネットで中継	

●会議開始の時間は午前10時の予定ですが、都合により変更となる場合もあります。

6月議会 共産党市議団の質問項目

◎渡辺敏光議員(質問時間25分)

- 平成28年度平塚市市民意識調査結果報告書から
・前回調査から市民の意識と、市政に対する評価はどう変化したか
- コンパクトシティ・プラスネットワークのまちづくり
・どのような街を目指すのか
・立地適正化計画
- 総合計画から波力発電事業の今後について
- 公園設置を求める声にどう応える



博物館の東側駐車場に咲いていた「ユリノキ」の花

◎高山和義議員(質問時間14分)

- 公共施設駐車場有料化について
- 平塚市の学校教育について
(1)平和を語り継ぐ教育
(2)中学校での銃剣道授業

平塚市が計画している駐車場有料化について

今年1月に平塚市の公共施設の駐車場有料化計画が示され(議員団ニュース1月22日号に記載)、2月から3月にかけてパブリックコメントが実施されました。

有料化計画の内容は、「庁舎、税務署、中央図書館、博物館、美術館、青少年会館、教育会館のいずれの施設を問わず、4カ所の駐車場のいずれも利用できるようにし、同一の料金体系とする。」とし、料金体系(案)は、上記施設を利用した証明がある人は入庫1時間以内は無料、1時間を超えて30分につき100円の加算、4時間を超えた場合30分につき200円の加算、1日の料金は最大で

1200円。また、施設を利用しなかった場合は入庫から1時間ごとに300円で1日の料金最大で1500円というものでした。

料金の減免対象者は、左記に掲載した施設の利用者、障がい者手帳保持者、市の依頼を受けて会議に出席する人、その他特段の配慮が必要な人となっています。

パブリックコメントの結果

パブコメに意見を提出した人は35人と1団体。意見の数は67件に上りました。

意見提出者の約60%強の人から、料金体系の無料時間の延長や(裏へ)

土日の利用、減免対象枠の拡大を求める声が出されました。

意見をまとめてみると

●対象は市役所駐車場だけにしてほしい。図書館は受験シーズンなど長時間利用する学生も多く負担が大き過ぎる。

●庁舎や税務署はいわば仕事での利用。文化ゾーンは趣味・嗜好目的であり、管理運営の効率化だけにとらわれず、利用目的を前提にすべき。

●税務署に来る他市町村からの車の増加の影響、経費の負担分まで平塚市民が負うのは不公平。関連市町村にも受益者負担の観点から費用負担を。

●土日も利用できるようにしてほしい。（イベントやJリーグ開催に）

●土日は休庁なのだから「目的外」であり、その日だけ有料にすればいい。

●入庫2時間まで無料にしてほしい。窓口が混んでいたら徒歩を含めて1時間では無理だし、確定申告も市役所でやることになるが、とても1時間では無理だ。

●市民の義務を果たすために来庁する場合は時間に関係なく無料にすべき。

●対象施設に八幡山の洋館、中央公民館、勤労会館が入っていない。文化活動の拠点であり、除外するのはおかしい。

●減免対象に高齢者、乳幼児連れ、障がい者手帳保持者と同等もしくは準ずる人（社会的弱者）も加えてほしい。

●博物館等でボランティア活動をしている団体も減免対象としてほしい。などでした。

また、反対・賛成の意思表示はなく、意見を述べた件数が約25%あり、反対の意見が1割強ありました。

おもな意見は

●「目的外使用」を防ぐには、現行の美術館のように担当窓口で駐車券を発行すればいい。図書館や美術館の展示を見るには時間がかかる。

●市民が気軽に訪れ、文化に触れ親しめる方策を練るべきで、有料化すれば市民の足が遠のくと思う。

●年金暮らしで有料化は困る。

もう一つの 駐車場有料化計画

平塚市総合公園駐車場の有料化は「平塚市行財政改革計画2016」に実施計画として位置づけられていましたが、3月に馬入ふれあい公園駐車場と合わせて有料化の素案が出され、今年4月21日から5月20日までパブコメが行われました。

総合公園の駐車場台数は現在1060台、馬入ふれあい公園は215台。これを有料化の整備を行うと総合公園は900台、馬入ふれあい公園は現行の215台となる予定です。

有料化計画については右ページへ

場所	料金		
	入場後1時間 無料	1時間を超えて3時間まで200 円。以降1時間ごとに100円増	上限900円
総合公園	同	同	上限900円
総合公園内 宿泊研修所	同	同	翌10時まで認証出 庫で上限500円

○背景と目的

①総合公園、馬入ふれあい公園駐車場はイベント等の開催日には満車となり、交通渋滞等の問題が発生するほか、未塗装の総合公園臨時駐車場にぬかるみが生じている。

②駐車場の継続的な維持管理費用が生じることから利用者から応分の負担をもとめ、受益者負担の適正化を図る。

○利用時間と料金体系

①利用時間

入場時間は4時から22時まで。ただし出場は24時間可能とする。

②総合公園宿泊研修所駐車場は宿泊を伴うことから別体系とし、バス料金は上記金額の3倍とする。

③料金体系は、上記の表を参照。

○減免

①障がい者手帳を所持している人が運転し、または同乗している車両を対象とし、通常の2分の1の料金。100円未満の端数が生じた場合は切り捨てとし、1日の上限を400円とする。

②平塚市公用車及び市が招待した車両、事前に管理事務所に許可を得た機材等搬入、補修工事等の車両。

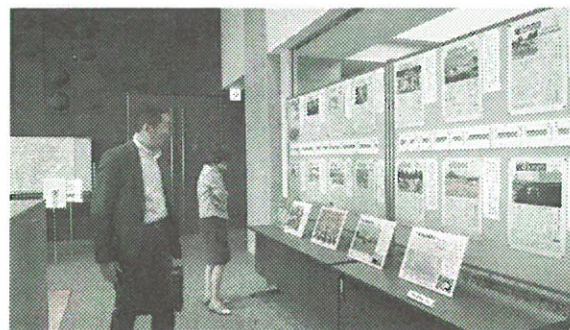
○今後の予定

①事業者選定プロポーザル準備及び実施
H29年8月～11月

②条例改正 9月

③選定事業者による整備・供用準備
H29年11月～H30年2月

④供用開始 H30年2月



昭和47年の「第1号(創刊号)」から現在までが展示されています。

「議会だより」第200号

6月13日(火)10時から16日(金)まで議会質問が行われます。

「議会だより」が200号になった記念に、市役所8階の「議会図書室」には、懐かしい議員や当時の市政課題が掲載されている「議会だより」も展示されています。

是非、議会傍聴にお出かけください。